

## 2025 年度防災士資格取得試験における採点誤りについて

2025 年度防災士資格取得試験において、採点システムへの正答登録で入力ミスがあり、本来合格となるべき受験者 682 名が不合格となり、また全問正解となるべき受験者 3,895 名を全問正解者として通知しないという誤りが生じました。

これは、正答登録への入力に当たっての確認が不十分であったこと、及びその後の作業における照合確認も不十分であったことによるものと判明しました。

採点誤りを認知したのち速やかに再採点を行い、対象となる受験者様に対し、謝罪と正しい判定結果を通知いたしました。また、すべての防災士養成研修機関に対しても謝罪と該当する受験者様への対応について連絡いたしました。さらに、不合格通知を受けて再試験を受験された方に対しては、交通費等の実費弁償を行いました。

今回の採点誤りを踏まえ、2026 年度の防災士資格取得試験につきましては、次のとおり再発防止策を講じ、誤りがないことを確認しております。

- ① 正答登録時の入力工程において、複数名による突き合わせ点検を徹底する。
- ② システム登録後、サンプル採点による出力結果と想定正答との不一致がないかを確認するプロセスを標準化する。
- ③ 年度最初の試験実施後、速やかに正答率を算出し、正答率に問題等がないか確認する。

防災士資格取得試験における今回の採点誤りは、日本防災士機構が発足して以来未だかつてない重大な事案であり、厳正な処分を行うとともに、理事長についても月額報酬の返納を課しました。

以上の経緯につきましては、6 月 23 日に開催されました通常総会において報告いたしましたので、当機構の HP においてお知らせいたします。

大変多くの受験者の皆様と研修機関ほか当機構に関わる皆様に多大なるご迷惑をおかけしたことをあらためて深くお詫び申し上げますとともに、損なわれた信用を取り戻すべく、組織を挙げて真摯に防災士養成事業に取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

このたびは大変申し訳ありませんでした。

2026 年 6 月

特定非営利活動法人日本防災士機構  
理事長 松崎 茂